

平成 30 年度使用義務教育諸学校教科用図書を選定に関する

(小学校教科用図書)

愛媛県義務教育諸学校教科用図書採択基準

愛媛県義務教育諸学校教科用図書選定資料

愛媛県教育委員会

- 1 教育の目的に一致していること。
内容は、教育基本法（平成18年法律第120号）に定める教育の目的及び教育の目標などに一致しており、また、学校教育法に定める小学校、中学校、中等教育学校の目的及び教育の目標並びに特別支援学校の目的に一致していること。
- 2 各教科又は特別の教科の目標に一致していること。
内容は、学習指導要領の総則に示されている教育の方針及び各教科又は特別の教科の目標に一致していること。
- 3 教育的にみて公正であること。
内容は、政治や宗教について、その取扱い方が適切かつ公正であり、特定の政党や宗派又はその主義や信条に偏ったり、それらを非難したりしていないこと。
- 4 児童又は生徒の実態を考慮すること。
採択に当たっては、児童又は生徒の発達の段階、生活及び経験などを考慮すること。
- 5 様々な角度から総合的に比較検討すること。
採択に当たっては、採択の対象となる全教科用図書について、その内容の選択、程度、構成・配列、学習指導への配慮、造本などを十分研究し、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における教育の内容や学習指導上の関連も考え合わせて、総合的に比較検討した結果に基づくこと。

- 1 内容の選択
内容は、学習指導要領に示されている当該教科又は特別の教科の目標及び学年又は分野の目標を達成するのに適切であり、かつ、教育的にみて公正なものが選択されているか。
- 2 内容の程度
内容は、小学校、中学校、高等学校及び中等教育学校の教育の一貫性が考慮され、当該学年の児童又は生徒の発達の段階に適応しているか。また、児童又は生徒の生活及び経験などに配慮されているか。
- 3 構成・配列
内容は、適切に構成・配列されているか。
- 4 学習指導への配慮
内容は、各教科又は特別の教科の特性に応じ、効果的な学習指導への配慮がされているか。
- 5 造本その他
判型、分冊、印刷、製本その他は、適切であるか。

調査要素と具体的な観点

小（道徳）

調査要素	具体的な観点
A 内容の選択	<p>ア 学習指導要領に示されている特別の教科 道徳の目標・内容に照らし、次の各視点で適切なものが選択されているか。</p> <p>(ア) 主として自分自身に関すること</p> <p>(イ) 主として人との関わりに関すること</p> <p>(ウ) 主として集団や社会との関わりに関すること</p> <p>(エ) 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること</p>
B 内容の程度	<p>ア 内容は、児童の発達の段階に適応しているか。</p> <p>イ 内容は、児童の生活や経験などに対して配慮されているか。</p>
C 構成・配列	<p>ア 内容は、系統的・発展的に構成されているか。</p> <p>イ 本文、資料などの関連は適切であるか。</p>
D 学習指導への配慮	<p>ア 内容は、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度が育つよう配慮されているか。</p> <p>イ 内容は、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう配慮されているか。</p> <p>ウ 内容は、児童が意欲的に学習に取り組めるよう配慮されているか。</p>
E 造本その他	<p>ア 印刷・製本は適切であるか。</p> <p>イ 表記・表現は適切であるか。</p>

教科書		調査要素別研究結果					総合所見	
発行者の番号	発行者の略称	書名	A 内容の選択	B 内容の程度	C 構成・配列	D 学習指導への配慮		E 造本、その他
2	東書	新しい道徳	<p>○ 学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、「主として自分自身に関すること」「主として人との関わりに関すること」「主として集団や社会との関わりに関すること」「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の各視点で適切なものが選択されている。</p>	<p>○ 自分自身に関することから、人、集団や社会、生命や自然、崇高なものとの関わりに関することへと視野が広がるよう、各学年に応じた教材を取り上げるなど、内容は児童の発達の段階に適応している。</p> <p>○ 学校生活や家庭生活におけるいじめや情報モラルに関する教材を取り上げるなど、内容は児童の生活や経験などに対して配慮されている。</p>	<p>○ 読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、「出会う・ふれ合う」「つながる・広がる」のページを設け、他教科との関連を示したり、コミュニケーション活動を促したりするなど、内容は系統的・発展的に構成されている。</p> <p>○ 本文の内容に合わせた挿絵や写真を多く用いるなど、本文、資料などの関連は適切である。</p>	<p>○ 日常生活の葛藤場面について考えるページを設け、自分自身の行動を振り返ることができるようにするなど、内容は道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度が育つよう配慮されている。</p> <p>○ 学期ごとに「学習のふり返し」のコーナーを設けたり、道徳的価値に迫る問いを具体的に示したりするなど、内容は自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう配慮されている。</p> <p>○ 愛媛県の地域素材や人物を取り上げるなど、内容は児童が意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。</p>	<p>○ 印刷・製本は適切である。製本サイズはA B判である。</p> <p>○ 表記・表現は適切である。</p>	<p>学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、適切なものが選択されており、自分自身に関することから、人、集団や社会、生命や自然、崇高なものとの関わりに関することへと視野が広がるよう、各学年に応じた教材を取り上げるなど、児童の発達の段階に適応している。</p> <p>読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、「出会う・ふれ合う」「つながる・広がる」のページを設け、他教科との関連を示したり、コミュニケーション活動を促したりするなど、系統的・発展的に構成されている。</p> <p>学期ごとに「学習のふり返し」のコーナーを設けたり、道徳的価値に迫る問いを具体的に示したりするなど、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう配慮されている。</p>
11	学図	かがやけみらい 小学校道徳 読みもの(かがやけみらい 小学校道徳 活劇)	<p>○ 学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、「主として自分自身に関すること」「主として人との関わりに関すること」「主として集団や社会との関わりに関すること」「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の各視点で適切なものが選択されている。</p>	<p>○ 身近に起こりうる生活場面や、自分自身に関することから、人、集団や社会との関わりに関することへと次第に視野が広がるような教材を取り上げるなど、内容は児童の発達の段階に適応している。</p> <p>○ 他教科等との関連を図ることができる教材を多く取り上げるなど、内容は児童の生活や経験などに対して配慮されている。</p>	<p>○ 読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、関連資料を掲載した「読みものコラム」を充実させたり、別冊に児童が考えを記入し、振り返ることができるようにしたりするなど、内容は系統的・発展的に構成されている。</p> <p>○ 本文の内容に合わせた挿絵や写真を多く用いるなど、本文、資料などの関連は適切である。</p>	<p>○ 問いに「みつめようマーク」を付けて示し、自分自身の行動や生活を振り返ることができるようにするなど、内容は道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度が育つよう配慮されている。</p> <p>○ 動作化や役割演技など体験的な学習の方法、話合いのルールや話型を具体的に示すなど、内容は自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう配慮されている。</p> <p>○ 愛媛県の人物を含め、先人の生き方に学ぶ教材を多く取り上げるなど、内容は児童が意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。</p>	<p>○ 印刷・製本は適切である。製本サイズは本冊、別冊ともにA B判である。</p> <p>○ 表記・表現は適切である。</p>	<p>学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、適切なものが選択されており、身近に起こりうる生活場面や、自分自身に関することから、人、集団や社会との関わりに関することへと次第に視野が広がるような教材を取り上げるなど、児童の発達の段階に適応している。</p> <p>読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、関連資料を掲載した「読みものコラム」を充実させたり、別冊に児童が考えを記入し、振り返ることができるようにしたりするなど、系統的・発展的に構成されている。</p> <p>動作化や役割演技など体験的な学習の方法、話合いのルールや話型を具体的に示すなど、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう配慮されている。</p>

道徳

平成30年度使用小学校教科用図書研究調査一覧表(2)

教科書			調査要素別研究結果					
発行者の番号	発行者の名称	書名	A 内容の選択	B 内容の程度	C 構成・配列	D 学習指導への配慮	E 造本、その他	総合所見
17	教出	小学道徳 はばたこう明日へ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、「主として自分自身に関すること」「主として人との関わりに関すること」「主として集団や社会との関わりに関すること」「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の各視点で適切なものが選択されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容項目ごとに教材をまとめて取り上げ、複数の教材で学習できるようにしたり、学年当初に自分自身に関する教材を多く取り上げたりするなど、内容は児童の発達に適合している。 ○ 学校の年間行事と関連させて指導ができる教材を取り上げるなど、内容は児童の生活や経験などに対して配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、年度初めと終わりに、自分自身を振り返るページを設け、1年間の心の変容をつかみ、次学年の学習へつなぐようにするなど、内容は系統的・発展的に構成されている。 ○ 本文の内容に合わせた挿絵や写真を多く用いるなど、本文、資料などの関連は適切である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教材の冒頭に日常生活を想起させるような問いを示し、自分の生活と関連付けて学習できるようにするなど、内容は道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度が育つよう配慮されている。 ○ 「ジャンプ」のコーナーに役割演技の方法を具体的に示すなど、内容は自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう配慮されている。 ○ 愛媛県の地域素材や人物、困難を乗り越えた現在活躍中のスポーツ選手を取り上げるなど、内容は児童が意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 印刷・製本は適切である。製本サイズはA B判である。 ○ 表記・表現は適切である。 	<p>学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、適切なものが選択されており、内容項目ごとに教材をまとめて取り上げ、複数の教材で学習できるようにしたり、学年当初に自分自身に関する教材を多く取り上げたりするなど、児童の発達の段階に適合している。</p> <p>読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、年度初めと終わりに、自分自身を振り返るページを設け、1年間の心の変容をつかみ、次学年の学習へつなぐようにするなど、系統的・発展的に構成されている。</p> <p>「ジャンプ」のコーナーに役割演技の方法を具体的に示すなど、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう配慮されている。</p>
38	光村	道徳 きみが いちばん ひかるとき	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、「主として自分自身に関すること」「主として人との関わりに関すること」「主として集団や社会との関わりに関すること」「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の各視点で適切なものが選択されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年間の学習を見直し、児童の成長に応じた教材を取り上げるなど、内容は児童の発達に適合している。 ○ 教材に関連する図書を紹介するなど、内容は児童の生活や経験などに対して配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、関連資料を掲載したコラムを充実させるなど、内容は系統的・発展的に構成されている。 ○ 本文の内容に合わせた挿絵や写真を多く用いるなど、本文、資料などの関連は適切である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「つなげよう」のコーナーを設け、自分の生活と関連付けて学習できるようにするなど、内容は道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度が育つよう配慮されている。 ○ 巻頭に話し合いや体験的な学習の方法を示すなど、内容は自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう配慮されている。 ○ 児童の興味を引く漫画形式の教材、見開き一枚絵やデータから考える教材を取り上げるなど、内容は児童が意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 印刷・製本は適切である。製本サイズはB 5判である。 ○ 表記・表現は適切である。 	<p>学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、適切なものが選択されており、教材に関連する図書を紹介するなど、児童の生活や経験などに対して配慮されている。</p> <p>読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、関連資料を掲載したコラムを充実させるなど、系統的・発展的に構成されている。</p> <p>児童の興味を引く漫画形式の教材、見開き一枚絵やデータから考える教材を取り上げるなど、児童が意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。</p>

教科書		調査要素別研究結果					総合所見
発行者の番号	発行者の名称	A 内容の選択	B 内容の程度	C 構成・配列	D 学習指導への配慮	E 造本、その他	
116	日文	<p>○ 学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、「主として自分自身に関すること」「主として人との関わりに関すること」「主として集団や社会との関わりに関すること」「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の各視点で適切なものが選択されている。</p>	<p>○ 各学年に応じて内容項目のバランスを考慮して教材を取り上げるなど、内容は児童の発達段階に適応している。</p> <p>○ 身近に起こりうる生活場面に関する教材を多く取り上げるなど、内容は児童の生活や経験などに対して配慮されている。</p>	<p>○ 読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、関連資料を掲載した「心のベンチ」のページを充実させるなど、内容は系統的・発展的に構成されている。</p> <p>○ 本文の内容に合わせた挿絵や写真を多く用いるなど、本文、資料などの関連は適切である。</p>	<p>○ 「見つめよう 生かそう」のコーナーを設け、日常生活を振り返ることができるようにするなど、内容は道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度が育つよう配慮されている。</p> <p>○ 役割演技の写真を掲載し、考え、話し合う学習のイメージを示すなど、内容は自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう配慮されている。</p> <p>○ 愛媛県の地域素材や人物を取り上げるなど、内容は児童が意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。</p>	<p>○ 印刷・製本は適切である。製本サイズは本冊がA B判、別冊がB 5判である。</p> <p>○ 表記・表現は適切である。</p>	<p>学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、適切なものが選択されており、内容項目のバランスを考慮して教材を取り上げるなど、児童の発達段階に適応している。</p> <p>読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、関連資料を掲載したページを充実させるなど、系統的・発展的に構成されている。</p> <p>「見つめよう 生かそう」のコーナーを設け、日常生活を振り返ることができるようにするなど、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度が育つよう配慮されている。</p>
208	光文	<p>○ 学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、「主として自分自身に関すること」「主として人との関わりに関すること」「主として集団や社会との関わりに関すること」「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の各視点で適切なものが選択されている。</p>	<p>○ 生命の尊さの指導を重視し、各学年に応じた複数の教材を取り上げるなど、内容は児童の発達段階に適応している。</p> <p>○ 身近な生活の葛藤場面に関する教材を多く取り上げるなど、内容は児童の生活や経験などに対して配慮されている。</p>	<p>○ 読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、巻末に「学びの足あと」のページを設け、授業の記録を蓄積できるようにするなど、内容は系統的・発展的に構成されている。</p> <p>○ 本文の内容に合わせた挿絵や写真を多く用いるなど、本文、資料などの関連は適切である。</p>	<p>○ 「広げる」のコーナーを設け、学習したことを日常生活へつなげることができるようにするなど、内容は道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度が育つよう配慮されている。</p> <p>○ 巻頭にオリエンテーションのページを設け、何をどのように学ぶかを示すなど、内容は自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう配慮されている。</p> <p>○ 世界で活躍している日本人、震災復興に向けてたくましく生き抜いている人々を取り上げるなど、内容は児童が意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。</p>	<p>○ 印刷・製本は適切である。製本サイズはA 4変型判である。</p> <p>○ 表記・表現は適切である。</p>	<p>学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、適切なものが選択されており、身近な生活の葛藤場面に関する教材を多く取り上げるなど、児童の生活や経験などに対して配慮されている。</p> <p>読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、巻末に「学びの足あと」のページを設け、授業の記録を蓄積できるようにするなど、系統的・発展的に構成されている。</p> <p>「広げる」のコーナーを設け、学習したことを日常生活へつなげることができるようにするなど、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度が育つよう配慮されている。</p>

道徳

平成30年度使用小学校教科用図書研究調査一覧表(4)

教科書			調査要素別研究結果					
発行者の番号	発行者の略称	書名	A 内容の選択	B 内容の程度	C 構成・配列	D 学習指導への配慮	E 造本、その他	総合所見
224	学研	みんなの道徳	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、「主として自分自身に関すること」「主として人との関わりに関すること」「主として集団や社会との関わりに関すること」「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の各視点で適切なものが選択されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全学年を通して、内容項目のバランスを考慮して教材を取り上げるなど、内容は児童の発達段階に適応している。 ○ 学んだことが、自主的な学びや家庭での話し合いへとつながるような教材を取り上げるなど、内容は児童の生活や経験などに対して配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、関連資料を掲載した「広げよう」のページを充実させるなど、内容は系統的・発展的に構成されている。 ○ 本文の内容に合わせた挿絵や写真を多く用いるなど、本文、資料などの関連は適切である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「やってみよう」のページを設け、学習したことを日常生活の中で考えることができるようにするなど、内容は道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度が育つよう配慮されている。 ○ 「深めよう」のページを設け、体験的な学習の方法を具体的に示すなど、内容は自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう配慮されている。 ○ 実話や創作による教材、詩や写真から考える教材を取り上げるなど、内容は児童が意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 印刷・製本は適切である。製本サイズはA4判である。 ○ 表記・表現は適切である。 	<p>学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、適切なものが選択されており、学んだことが、自主的な学びや家庭での話し合いへとつながるような教材を取り上げるなど、児童の生活や経験などに対して配慮されている。</p> <p>読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、関連資料を掲載した「広げよう」のページを充実させるなど、系統的・発展的に構成されている。</p> <p>実話や創作による教材、詩や写真から考える教材を取り上げるなど、児童が意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。</p>
232	廣あかつき	みんなが考え、話し合う 小学生の道徳(自分を見つめ、考える 道徳ノート)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、「主として自分自身に関すること」「主として人との関わりに関すること」「主として集団や社会との関わりに関すること」「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の各視点で適切なものが選択されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生命の尊さの指導を重視し、各学年において様々な側面から命について考えることができる教材を取り上げるなど、内容は児童の発達段階に適応している。 ○ 周囲の人や家庭との関わりを重視した教材を取り上げるなど、内容は児童の生活や経験などに対して配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、別冊に児童が内容項目ごとに考えを記入し、振り返ることができるようにするなど、内容は系統的・発展的に構成されている。 ○ 本文の内容に合わせた挿絵や写真を多く用いるなど、本文、資料などの関連は適切である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習したことを深める問いを示し、自分を見つめ、自己の生き方について考えることができるようにするなど、内容は道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度が育つよう配慮されている。 ○ 「考えよう 話し合おう」のコーナーを設け、道徳的価値に迫る問いを具体的に示すなど、内容は自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう配慮されている。 ○ 多様な生き方に触れることができる先人の伝記や、愛媛県の地域素材を取り上げるなど、内容は児童が意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 印刷・製本は適切である。製本サイズは本冊、別冊ともにA B判である。 ○ 表記・表現は適切である。 	<p>学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標・内容に照らし、適切なものが選択されており、生命の尊さの指導を重視し、各学年において様々な側面から命について考えることができる教材を取り上げるなど、児童の発達段階に適応している。</p> <p>読み物教材を通して考えた道徳的価値の理解を深めるために、別冊に児童が内容項目ごとに考えを記入し、振り返ることができるようにするなど、系統的・発展的に構成されている。</p> <p>「考えよう 話し合おう」のコーナーを設け、道徳的価値に迫る問いを具体的に示すなど、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深められるよう配慮されている。</p>